

**「国際石油経済」(中国石油学会石油経済専門委員会刊行)2010 年 1 月号
特集「2010 年内外石油経済のホットな話題」**

質問： 天然ガスは化石燃料のなかで最もクリーンなエネルギーであり、その特長を生かして今後も世界的に普及が進むとおもわれます。ガス輸出国会議（GECF）は 2009 年に 2 回の会合を開き、天然ガスの供給と価格について国際的な調整の強化が必要だと強調しました。そこで、主要産ガス国の政府間組織である GECF は世界の天然ガス市場に対しこれまで以上に強い影響力を持つようになるとお考えですか？国際天然ガスパイプラインの拡大や LNG 市場の国際化が進むなかで、産ガス国と北東アジア諸国を含む消費国との対話や協力をどのように進めればよいとお考えですか？

兼清： 地球温暖化問題に対処するため再生可能エネルギーの開発に関する国際会議では大変野心的な目標が議論されていますが、目標達成に必要なスピードでこれらのエネルギーの開発を進めることができるかどうかは疑問です。天然ガスは化石燃料のなかで最もクリーンなエネルギーであり、また、ガスタービン・コンバインドサイクル（GTCC）に代表されるように高効率発電を実施するのに最もふさわしい燃料です。そこで、今後革新的な低炭素技術の商業化が花開く頃、多分 2030 年頃までの橋渡し役として、天然ガスは大変重要な役割を担うことになるでしょう。

しかしながら、非在来型天然ガス供給の大幅増加によって米国天然ガス市場の需給バランスが劇的に変化したこと、カタールで超大型 LNG プラントが次々と完成することなどを反映し、ここ数年の間、国際天然ガス市場は低迷を続けると思われまます。アジアの天然ガス市場はいまだ欧米市場と切り離された状態で、アジアの LNG 価格は西側世界よりもかなり割高な状態にあります。しかし、アジアの LNG 価格も世界的な競争、たとえば大西洋沿岸 LNG との競争を通じて着実に値下がりを受け、そのようなトレンドは新興国市場での需要増加により世界の余剰供給力が十分吸収されるまで続くと思われまます。太平洋市場の LNG プロジェクトのいくつかは完成が先延ばしになるでしょうが、2007 年の中越地震で停止している日本の原子力発電所の再稼働や引き続く経済停滞などのため、日本や韓国の LNG 需要も停滞しそうです。

天然ガス輸出国は、原則、お互いに競争相手なので、市場が停滞している時期にはどうしても猜疑心が先行するものです。彼らはアジア LNG 市場での価格崩壊をできるだけ先延ばしにしたいのですが、誰かが自主的に大きな犠牲を払うことでも起こらない限り、なかなか難しいでしょう。他方、ガス輸入国にとっては、国際交渉で主導権を握るまたとない機会です。北東アジア諸国は、そのような共同行動を行なうための母体となる組織を立ち上げ、産ガス国との協議を始める前に、アジアの消費国として産ガス国に何を求めるかをまず明らかにすべきです。このため、日中韓三カ国は、それに台湾もオブザーバーで参加しても良いと思いますが、このような目的に向けた強い連帯を示すコアとなる機構を立ち上げるのが良いでしょう。産ガス国との関係を強化するには、まず、消費国自身の連帯を強化することが大切です。このような機構の下で定期的な国際会議を開くのが良いでしょう。ただし、これまでのようにお祭り騒ぎ的な会議では意味がありません。輸入国が常に会議の主導権を握り、産ガス国はオブザーバーあるいは聴衆として参加するというような工夫をし、会議をスマートに演出することが必要でしょう。

お問合せ： report@tky.ieej.or.jp

天然气将进一步加快发展

- 天然气在能源转型中扮演最重要角色
- 出口多元化大趋势不可阻挡
- 东北亚天然气消费国应加强务实合作
- 中国需加强对天然气产业链的系统研究

本刊记者: 天然气作为化石能源中的清洁能源, 以其独特的优势将在世界范围得到进一步的发展。世界天然气出口国论坛 (Gas Exporting Countries Forum, GECF) 在2009年召开两次会议, 强调加强供应和价格协调。您认为天然气生产国协调意愿的增强, 是否会对世界天然气市场产生重要影响? 随着跨国天然气管道的发展和液化天然气市场的国际化, 在天然气国际合作方面, 应如何加强生产国与消费国之间以及东北亚国家之间的对话和协调?

兼清贤介: 尽管为了应对全球气候变化问题, 各种



日本能源经济研究所常务理事
兼清贤介

各样的国际会议纷纷对可再生能源的发展定下雄心勃勃的目标, 但可再生能源是否能够如期望般快速发展, 尚值得怀疑。天然气是最清洁的化石能源, 同时也是最适合采用联合循环燃气轮机 (Gas Turbine Combined Cycle, GTCC) 高效发电的能源, 因此从现在到2030年左右新的低碳技术大规模商业使用的时代到来前, 天然气将在能源领域扮演一个极为重要的过渡角色。

然而, 由非常规天然气供应大幅增加引起的美国天然气市场供应格局的巨大变化, 以及卡塔尔巨型液化天然气 (LNG) 加工厂的完工, 可能使得国际天然气市场的发展在今后几年出现停滞。至今为止, 亚洲天然气市场仍旧与美国和欧洲的天然气市场分离, 亚洲市

场的LNG价格要比西方市场高出很多。但是通过全球竞争, 例如与大西洋市场LNG的竞争, 亚洲LNG价格可能会稳步下降, 直至剩余的天然气供应能力被新兴需求所吸收。一些太平洋市场上的LNG项目可能被推迟, 同时日本与韩国的LNG需求也将由于一些核电站的重新启动而停滞不前, 这些核电站曾经因2007年的地震和经济放缓而关闭。

各个天然气出口国在原则上是竞争对手, 当市场需求停滞不前时, 供应者之间互相猜疑的气氛便占据了主导地位。它们不希望亚洲LNG的价格崩溃, 但是如果没有任何国家愿意主动做出巨大的牺牲, 合作便难以产生。而对天然气进口国来说, 此时正是在国际谈判中占据上风的有利机会。我建议东北亚国家在与生产国展开谈判前, 首先成立一个组织或机构, 目的是推动谈判中优势地位的获得, 明确亚洲消费国的需求。中国、日本和韩国可以形成一个强大的核心机构, 同时中国台湾省也可以成为其观察员, 紧密团结在一起以实现这个目标。为了加强与生产国的关系, 我们首先应加强消费国之间的联系。这个机构应定期举行务实的国际会议。天然气进口国应巧妙地策划并始终控制会议, 同时天然气供应国也可被邀请作为会议的听众或观察员。